

日本共産党

2021年5月28日

松戸市議団ニュース

【コロナ対策特集号】

No 6

日本共産党松戸市議会議員団

<連絡先> 松戸市役所控室

TEL 047-366-7403

FAX 047-366-5915

「インド株」日本でも感染拡大、それでもオリンピックか？！

首都圏4都県が緊急事態宣言と重点措置の延長を要請しました。新型コロナは収束どころか、インド株が日本でも検出され、感染力が従来株より強くまたたく間に感染が広がる怖さがあります。大阪でも一気に変異株が広がり、急激に感染が広がりました。

一方でコロナ対策の鍵と言われているワクチン接種や検査は、接種回数では日本は世界128位と最低レベルです。100人当たりの接種回数ではイスラエル121.7回、アメリカ81.8回、日本は4.8回と、ミャンマーの4.7回とほぼ同じ途上国レベルです。

PCR検査も145位とほぼ最下位。これは政府の責任です。この遅れが第4波を引き起こし、いまだ収束の見込みも立たず、緊急事態宣言を延長せざるを得ない状況の原因です。

しかし政府はこれらの深刻な状況を顧みず、いまだにオリンピックの開催を強行しようとしています。朝日新聞(5月17日付け)の調査では83%が「中止・延期」と回答しています。国民の多くが開催に不安を抱く中、オリンピックは直ちに中止し、コロナ対策に集中をするよう声をあげていきましょう。

今回は、●松戸市のワクチン接種状況と今後の予約について、

●PCR検査について、5月25日緊急に行った市議団・みわ県議・地区委員会と地域医療課との懇談からわかったことを、お知らせします。

【松戸市におけるワクチン状況】「広報まつど5/26号外から」

○市内65歳以上の高齢者(約134,000人)全員分のワクチン確保済み

○これまでに125,100回(約47%)の予約受付済み(5/17現在)

○接種済数 約6500回(5/17現在)(約2.4%)

【今後の予約について】

○予約枠を随時追加(市ホームページ、市役所等への掲示、安心安全メールなどで周知)

○7月分の予約枠は「広報まつど」6月1日号やホームページでお知らせ

○予約方法 ①ワクチンコールセンター (8:30~17:30 土日祝含む)

0120-684-389 050-5526-1081

②市予約サイト(市ホームページ)

○集団接種会場への無料送迎バスあり:和名ヶ谷スポーツセンター <松戸駅東口発>

*1時間に1本程度

松戸運動公園

<八柱駅北口発>

【5月25日地域医療課との懇談の内容】（一部抜粋）

（問1）PCR検査の実施について

（回答）昨年12月から無症状の方への検査費用の助成（上限2万円）を行っているが、4月以降も回数を月1回から2回へ増やし継続中

（問2）上記検査の実施件数は

（回答）約3600件（5/21現在）（予算は1万件分）

（問3）PCR検査の費用助成は最初に費用を一旦全額支払う必要があるのでは利用が伸びないのではないか。検査を広げるためには無料でいつでも受けられる体制が必要ではないか。（例えばキテミテマツドの広場に検査のテントを作る等）

（回答）広島県などはそのような方法をとっているが保健所があるので行政検査が可能。松戸は条件が違う。

（その他の意見等）

- 濃厚接触者の基準が緩くなっているのではないか。
- 市の職員でも市外在住の方は検査補助制度が使えない。
- クラスタが起きた介護施設や学校等での検査が不十分ではないか。

《コロナ封じ込めを戦略目標に、ワクチン接種を急ぎ、

大規模検査、十分な補償と生活支援の3本柱で対策強化を》

【予約がとれないなどワクチン接種でお困りの方はご連絡を】

予約が取れていない方は党事務所、または各議員までご連絡ください。

① 接種券番号と②生年月日がわかれば、代わりに予約をお取りできます。ぜひお気軽にご連絡ください。

また、その他お困りごとがありましたら遠慮なくご相談ください。解決の道を一緒に探します。

日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会 ☎047-349-1544

【日本共産党松戸市議団】



うつの 眞行



やまぐちまさこ



ひらたきよみ



ミール 諄

090-4810-4828